

2018年12月14日

報道関係者各位

株式会社電算システム

「楽天銀行コンビニ支払サービス(アプリで払込票支払)」における楽天銀行との業務提携について

株式会社電算システム（岐阜県岐阜市、代表取締役社長執行役員 COO 田中靖哲、以下「電算システム」）ならびに楽天銀行株式会社（東京都世田谷区、代表取締役社長 永井 啓之、以下「楽天銀行」）は、電算システムのコンビニ収納代行サービスに、楽天銀行が提供する「楽天銀行コンビニ支払サービス（アプリで払込票支払）」を導入することについて、このたび業務提携致しましたので、以下の通りお知らせ致します。

1. 本件合意の背景

電算システムは、コンビニ収納代行サービスにおいて業界のパイオニアであり、総合決済サービスプロバイダーとして、その決済サービスの充実を図っております。特に昨年からは、近年のスマートフォンの普及と決済手段の多様化へ対応するために、主力のコンビニ収納代行サービスのメニューの一つとして、スマホアプリ決済サービスを積極的に導入(※1)しております。

このような中、これまでのコンビニ収納代行サービスでの実績(※2)が評価され、楽天銀行との業務提携に至りました。本提携によりスマホアプリ決済サービスが一層充実し、支払者に決済方法の選択と機会の多様化に貢献できるものと考えております。

2. サービス概要

「楽天銀行コンビニ支払サービス（アプリで払込票支払）」は、2019年2月末を目処にサービスが提供開始される予定です。電算システムのコンビニ収納代行サービスを利用する一般企業及び公共団体は、本サービス導入の特約を追加するだけで、従来の運用フローを変えることなく、楽天銀行の個人普通預金口座保有者に対して、商品・サービスの代金や公金を「楽天銀行コンビニ支払サービス（アプリで払込票支払）」を通じて楽天銀行口座からリアルタイムに支払い可能な決済手段を提供することができるようになります。

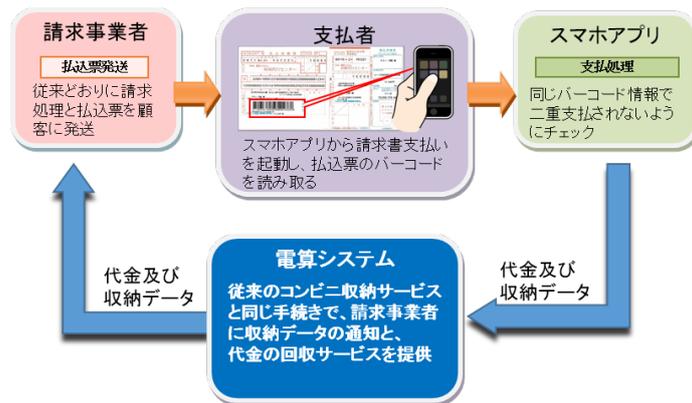
また、本サービス利用者には、支払金額に関わらず、「楽天銀行コンビニ支払サービス（アプリで払込票支払）」での支払1件ごとに楽天スーパーポイントが10ポイント付与され(※3)、他のアプリ決済サービスとの差別化を図ることで、利用が拡大していくものと予想しております。

※1 これまでに「PayB 決済サービス」、「LINE Pay 請求書支払いサービス」を導入しています。

※2 大手通販企業や地方自治体など4,500を超える収納代行先に向けて、年間1億8千万件以上の払込票を使った決済処理を取り扱っております。

※3 楽天スーパーポイントを受け取るには、楽天銀行のお客さま優遇プログラムであるハッピープログラムへの登録が必要です。楽天スーパーポイントは楽天銀行が付与します。

＜アプリ決済サービス概要図＞



■「楽天銀行コンビニ支払サービス（アプリで払込票支払）」の利用方法



今後の予定

電算システムは払込票による決済方法をより便利な決済サービスにバージョンアップして、提供してまいります。

■電算システムについて

電算システムは1967年（昭和42年）に岐阜県で創業し、独立系総合型情報処理サービス企業として、情報サービス事業と収納代行サービス事業を展開しております。

情報サービス事業はさらに、①ソフト開発とシステム環境の構築までを行うシステムインテグレーション②データ処理や各種帳票の発行の運用等を提供するビジネスプロセスアウトソーシング事業とデータセンター事業を行う情報処理サービス③アプリケーションソフトやシステム機器・サプライ用品の販売を行う商品販売の3つのサービスで構成されております。

収納代行サービス事業は、1997年（平成9年）に民間企業初のコンビニ収納代行サービスを開始してより、総合決済サービスプロバイダとして決済サービスと国内外の送金サービスを提供しております。

現在はデータセンターを中心としたクラウドサービス事業を3つめの主要事業にすべく、積極的に取り組んでおります。

詳細については電算システムのホームページ (<http://www.densan-s.co.jp/>) をご覧ください。

本リリースに関する問い合わせ先

<報道関係者様からのお問合せ先>

株式会社電算システム

総務部 後藤

電話:058-279-3456

E-mail: kikaku@po.densan-s.co.jp

<製品・サービスに関するお問合せ先>

株式会社電算システム

決済サービス事業部

電話 : 058-279-3482

E-mail: ec-tokyo@densan-s.co.jp